

令和5年度 横浜市学力・学習状況調査結果について

令和5年4月に実施した、横浜市学力・学習状況調査の結果について、次のようにまとめました。
なお、今回の調査により測定できるのは学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。保護者の皆様には、本調査の趣旨をご理解いただき、ご一読いただければ幸いです。

調査結果の概要

1 教科学習状況調査結果から

- 学校内の平均正答率に関しては、昨年度と比較すると、各学年とも上がっている。
- 全体の正答率としては、国語、社会、算数、理科はいずれも市の平均より下回っている。

〔国語〕

| 現学年 | よい状況と考えられる点 | 改善を要すると考えられる点 |
|-----|--|--|
| 2年 | <ul style="list-style-type: none">○文章の中の重要な文を考えて選び出すことができる。○登場人物の気持ちを具体的に想像することができる。 | <ul style="list-style-type: none">○身近なことを表す語句を使うこと。○長音の表記を理解し、使うこと。 |
| 3年 | <ul style="list-style-type: none">○文学的な文章で、主語と述語の関係に気付くことができる。○説明的な文章で、文章の中の重要な語や文を考えて選び出すことができる。 | <ul style="list-style-type: none">○説明的な文章で、表紙や題名を見て本を選ぶこと。○説明的な文章で、内容の大体を捉えること。○文学的な文章で、登場人物の様子を想像すること。 |
| 4年 | <ul style="list-style-type: none">○下学年に配当されている漢字を使うことができる。○登場人物の行動の理由を想像することができる。 | <ul style="list-style-type: none">○出来事の順序を捉えること。○「始め—中—終わり」の構成を捉え、指示する語句の役割を理解すること。 |
| 5年 | <ul style="list-style-type: none">○元の文章の表現をそのまま生かして要約することができる。○登場人物の気持ちの変化を具体的に想像することができる。 | <ul style="list-style-type: none">○自分の言葉を用いて要約すること。○読んで理解したことに基づいて、自分の考えをもつこと。○様子を表す語句を使うこと。 |
| 6年 | <ul style="list-style-type: none">○叙述をもとに、登場人物の行動を捉えることができる。○物語の全体像を具体的に整理することができる。 | <ul style="list-style-type: none">○文章とグラフを結び付けて、必要な情報を見つけること。○写真や文章などから理解したことに基づいて、自分の考えをまとめること。○描写をもとに登場人物の心情の変化を捉えること。 |

〔算数〕

| 現学年 | よい状況と考えられる点 | 改善を要すると考えられる点 |
|-----|---|--|
| 2年 | <ul style="list-style-type: none"> ○複数のグラフを関連付けて読み取ることができる。 ○既習事項を活用して、減法の計算の仕方を考えることができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ○平面図形において、基点が変わったときの、ものの位置を表すこと。 ○空間図形において、ものの形を機能的な特徴で捉えること。 |
| 3年 | <ul style="list-style-type: none"> ○数で、念頭操作を基に、示された大きさを分数で表すことができる。 ○空間図形で、立体図形の構成要素の数を捉えることができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ○平面図形で、基本図形を判別すること。 ○統計で、資料を正しく整理すること。 |
| 4年 | <ul style="list-style-type: none"> ○割合を表す分数で示された量を捉えることができる。 ○乗法を立式し計算することができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ○式が意味する場面を捉えること。 ○基本図形の構成要素を捉えたり、立体図形の構成要素を適切に測定したりすること。 |
| 5年 | <ul style="list-style-type: none"> ○割合を表す分数で示された量を捉えることができる。 ○表を読み取ることができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ○除法について成り立つ性質を基に、計算の結果を判断すること。 ○基本図形の構成要素の位置関係を捉えること。 |
| 6年 | <ul style="list-style-type: none"> ○数直線から式を判断することができる。 ○思考過程を適切に表す数直線を判断することができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ○空間図形において複合図形の体積を求める式を判断すること。 ○統計のグラフを読み取り示された値を求めること。グラフの事象の傾向を読み取ること。 ○異種の二つの量の割合として捉えられる数量を求める式を立てることや、日常場面に利用すること。 |

〔社会〕

| 現学年 | よい状況と考えられる点 | 改善を要すると考えられる点 |
|-----|---|---|
| 4年 | <ul style="list-style-type: none"> ○地理的な位置に着目し、地図記号を正しく読み取り、理解することができる ○社会的事象に着目し、関係機関や地域の人々の諸活動を理解できている。 | <ul style="list-style-type: none"> ○消費者の多様な願いに着目し、販売者の工夫がおこなわれていることを理解すること。 ○工場の様子に着目し、食品製造の工夫について考えること。 |
| 5年 | <ul style="list-style-type: none"> ○消費者の多様な願いに着目し、商品販売が工夫しておこなわれていることを理解することができる。 ○地域の安全を守る働きについて考えることができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ○時間的推移に着目し、資料を基に、用水工事の様子について読み取り、理解すること。 ○地形図を基に考えること。 |
| 6年 | <ul style="list-style-type: none"> ○情報の送り手と受け手に着目し、情報との関わり方について理解することができる。 ○時間的推移に着目して、ごみの量が減っていることを理解することができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ○日本の国土の広がりに着目し、我が国の国土の位置や、領土、領海の範囲を理解すること。 ○資料を基に自然環境を生かした米作りの工夫について考えること。 ○津波対策に着目し、津波避難タワーは津波の浸水域 |

| | | |
|--|--|----------------------------------|
| | | に、役場は高台に置いていることについて、地形図を基に考えること。 |
|--|--|----------------------------------|

〔理科〕

| 現学年 | よい状況と考えられる点 | 改善を要すると考えられる点 |
|-----|---|--|
| 4年 | <ul style="list-style-type: none"> ○地面は太陽によって暖められ、日向と日陰では地面の暖かさや湿り気に違いがあることを理解できている。 ○日光は直進し、集めたり反射したりできることを理解できている。 ○観察・実験などに関する技能を身に付けている。 | <ul style="list-style-type: none"> ○自然の事物・現象について追究する中で、差異点や共通点を基に、問題を見出すこと。 |
| 5年 | <ul style="list-style-type: none"> ○観察・実験などに関する技能を身に付けている。 ○自然の事物・現象について追究する中で、差異点や共通点を基に、問題を見いだすことができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ○学習問題に対する予想が正しいと考えたときの、結果の見通しをもつこと。 ○金属、水及び空気を温めたり冷やしたりして、それらの変化の様子を調べる観察、実験の技能を身に付けること。 |
| 6年 | <ul style="list-style-type: none"> ○実験結果から、分かることを考察したり、考察をもとにイメージ図に表したりすることができる。 ○川の上流と下流によって、川原の石の大きさや形に違いがあることを理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> ○種子が発芽すると、根・茎・葉になる部分があることや、子葉に含まれている養分の変化など種子のつくりについて理解すること。 ○水に溶けた食塩の様子について、予想したことを検証するための実験の計画を立てること。 |

〔外国語（英語）〕

| 現学年 | よい状況と考えられる点 | 改善を要すると考えられる点 |
|-----|---|--|
| 6年 | <ul style="list-style-type: none"> ○ゆっくりはっきり話された英語を聞いて、簡単な語句を聞き取り、内容を理解することができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ○アルファベットの大文字小文字を正しく書くこと。 |

2 生活学習意識調査結果から

本校の児童は、友達の嬉しかったことを一緒に喜んだり、相手のつらい気持ちを考えることができたり、互いに共感し合える仲間づくりができているといえます。高学年になるにつれ、体を動かすことやいろいろな人といっしょに、運動やスポーツを楽しみたいと思う児童が増えていく傾向があります。

しかしながら、下校してからの学習習慣が市平均を下回っており、逆にスマートフォン・ゲーム機等と向き合う時間が多いという結果が出ています。今後は、学校とご家庭との連携を図りながら、家庭学習の充実を図っていきたいと考えます。

〈学習意識において市平均と比べて比較的よい傾向にある項目〉

- 多くの学年で、国語に関心のある児童が多い。
- 学年が上がるにつれ、外国語もしくは外国語活動や音楽に関心のある児童が増加傾向にある。

〈生活意識において市平均と比べてよい傾向にある項目〉

- 体を動かすことやいろいろな人といっしょに、運動やスポーツを楽しみたいと思う児童が多い。（主に高学年）
- うれしそうな人や楽しそうな人が近くにいると、自分もうれしくなったり楽しくなったりすることがある児童が多い。
- 困っている人や、つらそうにしている人を見ると、「大変そうだ」と気持ちを慮ることができる児童が多い。